

資料 1 - 3

# 福島第一原子力発電所 66kV双葉線引留鉄構 の一部損傷の対応状況について

2017年1月17日

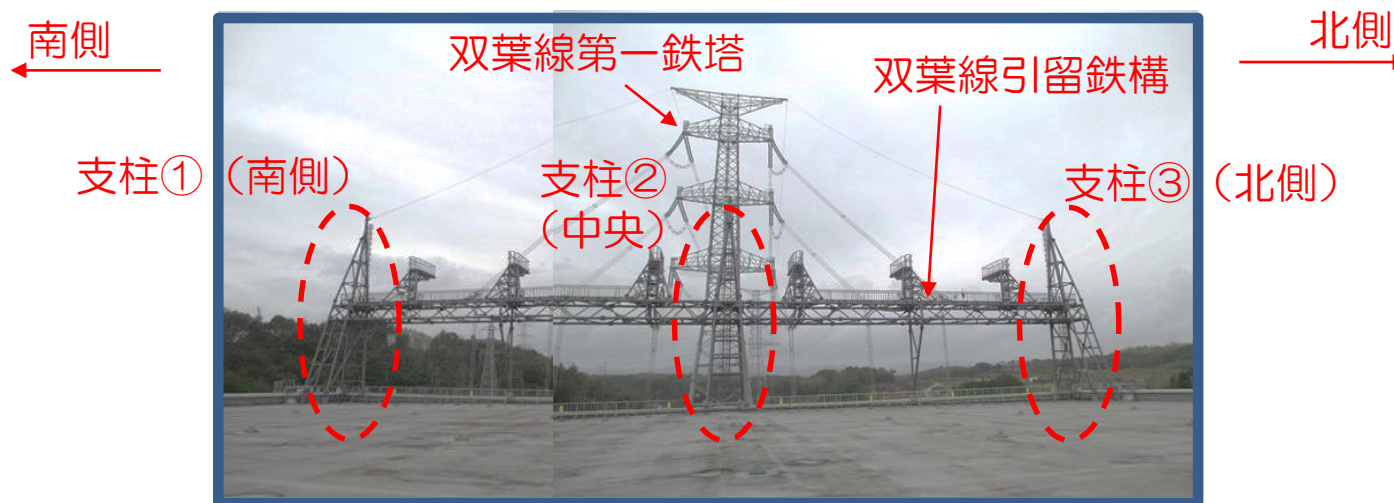
The logo for TEPCO (Tokyo Electric Power Company) is displayed in a bold, red, sans-serif font. It is positioned in the upper right area of the page, above a thick red horizontal line that spans the width of the page.

東京電力ホールディングス株式会社

# 1. 66kV双葉線引留鉄構の一部損傷の対応状況について

- 2016年8月22日 5, 6号開閉所の双葉線引き込みケーブルのルート変更工事を実施していたところ、開閉所屋上に設置されている引留鉄構の鋼材の一部に損傷があることが確認された。
- この対策として、電気設備技術基準の評価条件※<sup>1</sup>を満足するように損傷箇所の補修を実施し、2016年11月15日に完了した。
- 更なる信頼度向上のため、斜材追加による補強を実施し、2016年11月25日に完了した。

※ 1 : 電気設備技術基準の評価条件 : 風速40m/sの風荷重に耐えること



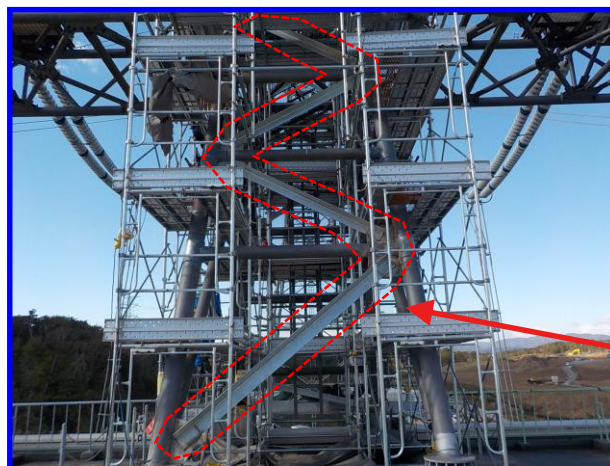
5,6号開閉所屋上から見た引留鉄構の外観

## 2. 引留鉄構の対応状況まとめ

- 66kV双葉線引留鉄構の一部損傷箇所への溶接補修は2016年11月15日に完了。

| 対象       | 主材    |        | 水平材, 斜材 |        |
|----------|-------|--------|---------|--------|
|          | 損傷箇所数 | 補修済箇所数 | 損傷箇所数   | 補修済箇所数 |
| 支柱① (南側) | 3箇所   | 3箇所    | 14箇所    | 14箇所   |
| 支柱② (中央) | 3箇所   | 3箇所    | 18箇所    | 18箇所   |
| 支柱③ (北側) | 3箇所   | 3箇所    | 15箇所    | 15箇所   |

- 引留鉄構の損傷箇所が多かった東西の構造面については、損傷箇所の溶接に加えて、更なる信頼度向上のために、補強材（斜材）の追加を実施し、2016年11月25日に完了した。



補強材  
(支柱② (中央) の例)